

施策番号	1203		
施策名	外国籍市民等がくらしやすく、活躍できる多文化が息づくまちづくりの推進		
概要	外国籍市民等に対して多言語によるコミュニケーションの支援や生活支援を行うとともに、市民が外国籍市民と交流し様々な国の文化にふれる機会を充実させ、外国籍市民等がくらしやすく活躍できる、多文化が息づくまちとする。		
担当局・部室	総合企画局・国際化推進室	共管局・部室	
上位政策	12 国際化		
施策に関係する 主な分野別計画等	京都市国際化推進プラン		

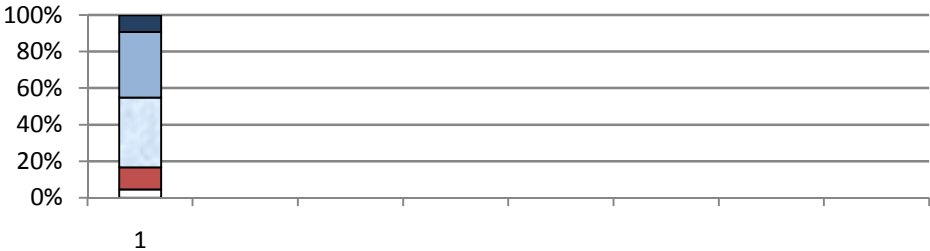
施策の評価

1 客観指標評価

指標名		年度	年度	23年度評価					
				前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標の ウェイト
1	京都市における外国人入国及び転入者数(人)	-	-	6,323	6,437	7,000	92.0%	b	1.00
2	留学生数(人)	-	-	5,065	5,592	5,682	98.4%	b	1.00
3	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	-	
				客観指標総合評価				b	

2 市民生活実感評価 *この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問		23年度回答						
		そう思う	どちらかと言 うとそう思う	どちらとも 言えない	どちらかと言 うとそう思わ ない	そう思わ ない	有効回答 者数	評価
1	国籍、民族、文化等が違っていても互いに理解し合い、ともにいきいきとくらせるまちになっている。	52	203	216	68	26	565	b
		9.2%	35.9%	38.2%	12.0%	4.6%		
2	-							-
3	-							-
4	-							-
5	-							-
		市民生活実感調査総合評価						
		b						



- そう思う
- どちらかと言いうとそう思う
- どちらとも言えない
- どちらかと言いうとそう思わない
- そう思わない

3 総合評価(客観指標総合評価＋市民生活実感調査総合評価)

B	施策の目的がかなり達成されている					
	重み付け	☐ 客観指標	b	☒ 市民の実感	b	
(重み付けの理由) 多文化共生に対する評価は、市民の理解を得ているかが重視されるべきであると考え、市民生活実感調査総合評価を重視する。						年度 -
(原因分析) ・客観指標評価、市民生活実感評価、ともにb評価となった。 ・客観指標である「外国人入国及び転入者数」と「市内大学等の留学生数」について、ともに目標値には達していないものの堅調に増加しており、市民が外国籍市民等やその文化にふれる機会が増えてきているため、市民生活実感調査でも国籍や文化の違いを越えて互いに理解し合える社会になっていると回答する人が多く、b評価となったと考えられる。						年度 -

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		23年度事務事業評価結果 における目標達成度評価	担当局
		22年度 決算額	23年度 予算額		
1	多文化共生施策の総合的な推進	22,561	23,409	かなり良い	総合企画局
2	留学生対策事業	29,027	30,598	かなり良い	総合企画局
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

- ・引き続き、外国籍市民や留学生にとって暮らしやすく学びやすい環境とするため、生活支援やコミュニケーション支援の取組を継続実施する。
- ・外国籍市民等が自らの文化を発信し、市民が様々な国の文化に対する理解を深めることができる機会の充実を図る。

施策名	1203	外国籍市民等がくらしやすく、活躍できる多文化が息づくまちづくりの推進				
-----	------	------------------------------------	--	--	--	--

指標名	京都市における外国人入国及び転入者数（人）					
-----	-----------------------	--	--	--	--	--

担当課	国際化推進室			連絡先	2 2 2－3 0 7 2	
-----	--------	--	--	-----	---------------	--

1 指標の説明

京都市に新たに在住することになった外国人の数

2 指標の意味

魅力的な国際都市の実現に向けた外国籍市民の暮らしやすさを示す指標

3 算出方法・出典等

出典：事業担当課調べ（外国人登録者数）

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	21年度	22年度		数値	根拠	達成度
数値	6,323	6,437	114人増	7,000	近年の趨勢値に留学生数の増加を加味して設定	92.0%

	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値						

5 評価基準

最新数値の目標値に対する達成度が
a：100%以上
b：80%以上～100%未満
c：60%以上～80%未満
d：40%以上～60%未満
e：40%未満

6 基準説明

目標値を達成できればa評価とし、以下20%刻みで基準を設定した。

7 評価結果

		23
-	-	b

1 指標の説明

京都市内に本部を置く大学・短期大学に在学する留学生数

2 指標の意味

魅力的な国際都市の実現に向けた外国人留学生の暮らしやすさと学びやすさを示す指標

3 算出方法・出典等

出典：文部科学省学校基本調査

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	21年度	22年度		数値	根拠	達成度
数値	5,065	5,592	527人増	5,682	平成21年度現況値（5065人）と中長期目標から各年度の目標を等差的に設定（617人増加）	98.4%

	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値		10,000	29年度		京都市国際化推進プラン（プラン策定時から倍増）	

5 評価基準

最新数値の目標値に対する達成度が
a：100%以上
b：80%以上～100%未満
c：60%以上～80%未満
d：40%以上～60%未満
e：40%未満

6 基準説明

目標値を達成できればa評価とし、以下20%刻みで基準を設定した。

7 評価結果

		23
-	-	b